

第 4 版				第 4 版 2 刷
No.	ページ	行または項目	記載内容	修正内容
1	目次			章番号のズレを修正
2	全体			章番号のズレを修正
3	7	■土色帖の取扱いの土色の評価の表		腐植含有量(%) → 炭素含量(%) とし  また、表の下に「※「腐植含有量」は、炭素含量に1.724 (100/58) を乗じて算出します。」を追加
4	12	■調査結果の判定	本文と軟らか度 (S値) の判定	固結による不良地盤の判定に関する内容 (1.0以下と0.7以下の例) が、本文と表で重複しているので、表の記載だけにした。
5	13	■長谷川式簡易現場透水試験器の概要		図表の寸法等を削除  
6	18	■測定方法と特徴	<p>■測定方法と特徴（ガラス電極法）</p> <p>測定する土と水を1：2.5の比率（質量比）で測定液をつくり、よく攪拌する。</p> <p>電極を懸濁した測定液に入れ、値が安定したところで計測する。</p> <p>電極は測定のたびに水で洗浄すること。</p>	<p>■測定方法と特徴（ガラス電極法）</p> <p>測定液は、測定する土（風乾細土）と蒸留水（イオン交換水・精製水などを含む）を1：2.5の比率（質量比）で混ぜ、よく攪拌する。</p> <p>電極を懸濁した測定液に入れ、値が安定したところで計測する。</p> <p>電極は測定のたびに蒸留水（イオン交換水・精製水などを含む）で洗浄すること。</p>
7	19	■測定方法と特徴	<p>■測定方法と特徴（ガラス電極法）</p> <p>測定する土と水を1：5の比率（質量比）で測定液をつくり、よく攪拌する。</p> <p>電極を測定液に入れ、電極部分に泡がつかないようにして、値が安定したところで計測する。</p> <p>電極はできるだけ上澄み部分で計測する。</p> <p>電極は測定のたびに水で洗浄すること。</p>	<p>■測定方法と特徴（金属電極法）</p> <p>測定液は、測定する土（風乾細土）と蒸留水（イオン交換水・精製水などを含む）を1：5の比率（質量比）で測定液をつくり、よく攪拌する。電極を測定液に入れ、電極部分に泡がつかないようにして、値が安定したところで計測する。電極はできるだけ上澄み部分で計測する。電極は測定のたびに蒸留水（イオン交換水・精製水などを含む）で洗浄すること。</p>
8	35	整備項目	水溶性塩類 電気伝導度EC (ds/m)	水溶性塩類 電気伝導度EC (dS/m)